

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 関有知高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月28日(火) 15:00～16:30
- 3 開催場所 関有知高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	横山 さつき	中部学院大学短期大学部社会福祉学科 教授
副 会 長	渡辺 雅幸	下有知中学校 校長
委 員	西村 健太	関青年会議所 理事長
	松田 和彦	しもうちふれあいまちづくり協議会 総務部長
	武田 由美子	特別養護老人ホーム ハートフル 総務主任
	今井 典子	下有知保育園 主任保育士(欠席)
	田原 晃成	せき・まちづくり NPO ぶうめらん 事務局
	野々村成望	関市役所市民協働課 事務員
	井上 伸	本校PTA 会長
学 校 側	廣江 修	校長
	関谷十糸子	教頭
	小栗 啓成	事務長
	吉田麻衣子	教務主任
	長尾 真由里	生徒指導主事
	片山 大輔	進路指導主事
	吉野 典子	生活デザイン科主任
	石井 宏明	研修主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校評価アンケートの結果について

意見1: 自由記入欄があると、回答の理由や改善案など具体的な声を拾えるのではないかと。

意見2: 項目をもう少し精選して、保護者対象と生徒対象の項目を同じにして、家庭でも話題にあげられるようにすると、比較できより分析して生かせるのではないかと、また回答率も上がると思われる。

意見3: 教育目標やスクールポリシーは、年度の初めだけではなくいろいろな場面(学習成果や学習目標を説明する際など)で触れられるとよい。

意見4: 生徒会活動は、ソフィア(PTA会報誌)を活用してはどうか。

意見5: 体罰とハラスメントは分けて調査した方がいいのでは。

意見6: アンケート結果についてデータを公表するだけでなく、分析のコメントも載せるといいのではないかと。

(2) 関有知マルシェについて

意見1：生徒が生き生きと活躍していた。

意見2：午後からは売り切れていたものもあり、次年度は考えられるとよいと思う。

意見3：アンケートは手書きだったが、QRコードなど電子化すると集約もしやすく回答もしやすいのではないかなと思う。

意見4：昨年度の運営協議会で教職員の負担が大変だという話が出たが今年度はどうであったか。

⇒ やはり大変ではあったが、昨年度の反省を踏まえ改善しながら運営できた。次年度に向けてさらに改善していきたいと考える。

意見5：SNSの利用等についてマルシェが終わったら閉鎖/削除と聞いているが、生徒の使い方などをもっと分かって運用してほしい。

⇒ あくまでマルシェの周知が目的であったので、終わった今は停止している。

意見7：生徒の事後アンケートはもっとカテゴリー化するとコンパクトにまとめられ、次に生かすことができるのでは。

意見8：振り返りの時間等はあるのか。終わった後に振り返りをすることがとても大切である。感想を共有するだけでもできるとよい。

その他

意見1：朝通学路でとてもきもちのよい挨拶をしてくれる生徒が多い。マナーを意識して生徒に教育している表れだと思う。

6 会議のまとめ

- ・アンケートの取り方、項目の立て方、まとめや情報の共有のあり方で学校や行事の今後の運営や方向性が明確になるというご意見が多く、しっかりと考えていきたい。